

長野市芸術館 アート・グループ展 2025

テーマ「探求」

2021年度から開催し、今年で5回目となるアート・グループ展。
今年度は「探求」をテーマに、長野県に所縁ある作家の作品を募集。選出された5名のエントリー作品を含む複数新作を展示します。

※各作家のプロフィールは裏面をご覧ください。



中條 聡
ひばりが鳴いた [絵画]



樽井美波
そらに さよなら おほしさま [乾漆]



若尾 俊
祈りより出づ - 火防と潮騒 -
[サウンドインスタレーション]



若松はるか
萌え出ずる生命、有限の中の探求 [アクリル]



イチカワトモヒロ (大月智大)
体に血は流れている [油彩]

池袋アートギャザリング (IAG) 公募展 からの 招聘作家 1 名が参加！

「池袋モンパルナス回遊美術館・池袋アートギャザリング (IAG) 公募展」
過去入賞者の中から選出した招聘作家の作品も同時に展示します。

温井大介
still life, figure, landscape [油彩]



2025
9/13 (土) ~ 9/22 (月)

10:00 - 18:00 火曜休館 (9/16)
最終日のみ 17:00 閉場

■長野市芸術館 展示サロン (1F)

■入場無料

*駐車場 (有料) には限りがありますので、
できるだけ公共交通機関をご利用ください。





イチカワトモヒロ (大月智大) Tomohiro Ichikawa

東京都清瀬市出身。松本市在住。中学、高校にて美術の楽しさを知る。
卒業後、海外にて旅をする。
2015年に初の個展を開く。
2016年武蔵野美術学園入学。卒業後は作家として活動する。



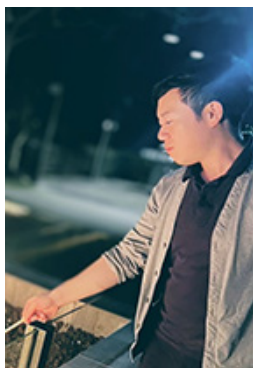
樽井美波 Minami Tarui

1986年長野市出身。長野市在住。
2014年筑波大学大学院人間総合科学研究科 博士後期課程美術専攻彫塑領域 修了。
おもに塑造による具象彫刻の制作をおこなう。
2008年〜グループ展多数参加。
2011年日展初入選、2015年白日会展初入選。現在 日展会友、白日会会員。



中條 聡 Satoshi Nakajo

1994年長野県松本市出身。金沢美術工芸大学（日本画専攻）卒業。
東洋絵画の思考・素材に基づいた絵画作品、土地の歴史・記憶から得た視点をもとにしたインスタレーション作品、陶や張り子による立体作品を制作。



若尾 俊 Syun Wakao

1992年東京都生まれ。2017年薬剤師免許取得。2025年京都芸術大学大学院修士課程修了。現在は医療機器の研究開発に従事しながら、インスタレーション制作を行うアーティストとして活動している。主な活動範囲は長野県の安曇野市である。これまで4回、安曇野市において科学と身体をテーマにアートプロジェクトを実施してきた。2024年度の京都芸術大学の修了展では優秀賞を受賞した。



若松はるか Haruka Wakamatsu

1994年神奈川県出身、長野市在住、女子美術大学博士後期課程満期退学
私はアクリル絵の具とオイルパステルを使用して絵画を描いてきました。
現在は、自身の心身の崩壊から再生へのプロセスに着目して制作を行っています。
作品上では、人体や草花といった具象的なモチーフと、それらが一つの画面上で絡み合う抽象的なイメージが混在しています。キャンバスに描くという行為を通じて、私は己の肉体と精神の繋がりを学び、その上で身体とそれが存在している世界との関係性を作品に落とし込むことを目指しています。

「池袋モンパルナス回遊美術館・池袋アートギャザリング (IAG) 公募展」

過去入賞者の中から選出した招聘作家



温井大介 Daisuke Nukui

ペインター
1981年日本生まれ。2006年東北芸術工科大学 卒業、2024年 京都芸術大学大学院 通信教育課程 修了
主な技法 油彩、ミクストメディア
受賞歴
2024 池袋モンパルナス回遊美術館 IAG 大賞 (IAG AWARDS2024)
主な展示
2018 山口薫先生からきみたちへ (高崎市美術館)
2025 東北芸術工科大学卒業生支援プログラム「TUAD ART-LINKS2025」温井大介個展
IAG awards2024 大賞記念展 (池袋 B-gallery)
2025 妙義 101 エンナーレ! (富岡市妙義ビジターセンター)
2025 池袋回遊派美術展 2025(池袋 自由学園明日館講堂)
2025 キュビズムで描こう!ピカソの世界 (群馬県立近代美術館)